

うさぎと二人のおじいさん

小川未明

青空文庫

ふたりの氣むずかしい、おじいさんが、隣り合わせに住んでいました。一人のおじいさんは、うさぎを飼っていました。白いのや、黒いのや、なかには、毛色の変わった珍しいのやらがあって、それを大事にして、我が子のように、めんどろを見てやっていました。隣のおじいさんが、毎朝、大きなせきをして、うさぎを驚かすので、そのたびに、眉をひそめて、口のうちに、小言をいつていたのです。

また、こちらのおじいさんは、隣の家では、ろくろく庭も広くないのに、うさぎなどを飼っているのです。まだ暗いうちから、うさぎがけんかをして、キツ、キツ、といったりする、そのたびに目をさまさせられて、うるさいことに思っていました。

「こんな、狭い場所で、あんな生き物などを飼うばかがあるものか……。」と、せきをするおじいさんはいったのです。

おじいさんが、こういつて、怒るのも無理はない。よく、うさぎが、垣根の下の方のすきまから、紅い目と、とがった唇を出して、こちらのおじいさんが、丹誠している草の芽や、盆栽の葉などを食べたからでした。

ある朝のこと、うさぎを大事にしているおじいさんは、いちばんかわいがっていた黒い

うさぎが垣根かきねのすきまから、隣となりの庭にわに植うわつている、木の葉はかなにかを食たべているのを、だまって知らぬふりをして見ていました。このとき、ちょうどせきをするおじいさんが、やはり、こちらで、うさぎが自分じぶんの家うちの方ほうへ顔かほを出だしているのを見みつけましたので、ひとつおびやかしてやろうと思おもつて、足音あしおとをたてぬようにそばへ寄よつて、大きなせきをうさぎの頭あたまの上うへでしたのです。

うさぎは、びっくりして逃にげ出だしました。これを見みたうさぎのおじいさんもやはり、びっくりしました。

この後ごのことです。黒くろいうさぎが、せきをするようになりました。うさぎを飼かっているおじいさんは、これは、隣となりのおじいさんが、このあいだ、うさぎにせきをうつしたからだと思おもいました。うさぎが、あちらへ頭あたまを出だしたのが悪わるいから、表おもてむ向きに、どうこういふことはできなかつたけれど、おじいさんは、このことでぶんぶん、怒おこっていました。

「うちの黒くろいうさぎへ、隣となりの老ろうじん人が、せきをうつしたのですよ。」と、おじいさんは、くる人々ひとびとに、告つげていました。

「へえ、うさぎが、せきをうつされたのですか？」と、近所きんじよの人ひとたちは、みようなことがあればあるものだと、わざわざ黒くろいうさぎが、せきをするのを見みにやってくるものもあ

った。すると、黒いうさぎが、小さな頭を上下に動かしながら、せきをしたのです。人たちは、腹を抱えて笑いました。

「うさぎに、せきをうつすなんて、みような老人があつたものだ。」と、こんどは、みんなが、せきをするおじいさんのうわさをしました。

「どんな顔のおじいさんですか？」と、いうものもあれば、

「変わった、おじいさんですね。」と、いったものもありました。

「こんど、通つたときに、どんな顔をしているかよく見ましよう。」と、みんなは、口々にいいました。

せきをするおじいさんは、自分のうわさが、そんなふうに拡がっているとは知りませんから、平気で道を歩いていたのです。

子供たちは、右の眉毛の上に、大きな黒子があつて、白いあごひげのはえているおじいさんが、つえをついて、あちらへゆくのを見ると、

「あのおじいさんだよ。」と、指さしたのでした。

太郎は、学校で、図画の時間に、おじいさんを描きました。そこで、これに、「うさぎにせきをうつしたおじいさん」と、題をつけました。

先生せんせいは、これを見て、どういふわけかわからないので、首くびをかshげていましたが、太郎たろうに、どういふことかとたずねたのです。

太郎たろうは、近所きんじよに住すんでいる、うさぎのおじいさんから聞きいたままのことを話はなしますと、なぜだか、先生せんせいばかりでない、他たの生徒せいとたちも、みんなが大きな声こえを出だして笑わらいました。

青空文庫情報

底本：「定本小川未明童話全集 5」講談社

1977（昭和52）年3月10日第1刷

※表題は底本では、「うさぎと二人《ふたり》のおじいさん」となっています。

入力：特定非営利活動法人はるかぜ

校正：江村秀之

2014年2月14日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

うさぎと二人のおじいさん

小川未明

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>